

# 第3回 石川県成長戦略「ミライカイギ」 次第

令和7年5月20日（火） 16:00～17:30  
金沢彩の庭ホテル

## 1 開会挨拶

## 2 議 事

- (1) 座長の選出について
- (2) 成長戦略の実現に向けた令和7年度新規事業について
- (3) 石川県創造的復興プランのアップデートについて

## 3 意見交換

## 4 閉 会

資料1 成長戦略の実現に向けた令和7年度新規事業について  
資料2 石川県創造的復興プランのアップデートについて

第3回石川県成長戦略「ミライカイギ」 出席者名簿

(敬称略、50音順)

氏名	役職名	備考
大月 真由美	特定非営利活動法人石川県防災士会副理事長	欠席
数馬 嘉一郎	数馬酒造株式会社代表取締役	
加納 慎也	小松ウオール工業株式会社代表取締役社長	
小杉 佳世子	西日本電信電話株式会社北陸支店長	
坂野 洋一	株式会社北國新聞社常務取締役 株式会社地域未来創造代表取締役社長	
佐田 啓子	株式会社まつや代表取締役社長	
新滝 祥子	株式会社ゆのくにの森取締役社長室長	
新保 雄希	幼保連携型認定こども園泉の台幼稚舎園長	Web出席
高田 恒平	株式会社金沢彩の庭ホテル代表 株式会社金沢アドベンチャーズ代表	
多田 真由美	一般社団法人春蘭の里代表理事	
出島 彰宏	珠洲市総合病院内科医長兼地域医療連携室長	Web出席
任田 和真	いしかわ地域おこし協力隊ネットワーク共同代表	
中惣 恭子	一般財団法人小原流南加賀支部長	
奈良 宗久	茶道裏千家今日庵業躰	Web出席
橋本 陽子	北陸電力株式会社石川支店営業部営業担当主査プランナー	
森高 靖子	加賀建設株式会社土木部課長	
安井 善成	有限会社安井ファーム代表取締役	
山口 宗大	株式会社どんたく代表取締役社長	

計 18名  
出席 17名  
欠席 1名

# 第3回石川県成長戦略ミライカイギ 配席図

日時：令和7年5月20日（火）16：00～

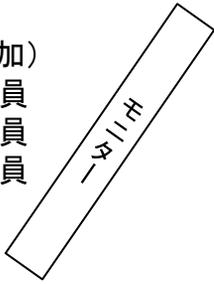
場所：彩の庭ホテル 1階

(Web参加)  
新保委員  
出島委員  
奈良委員

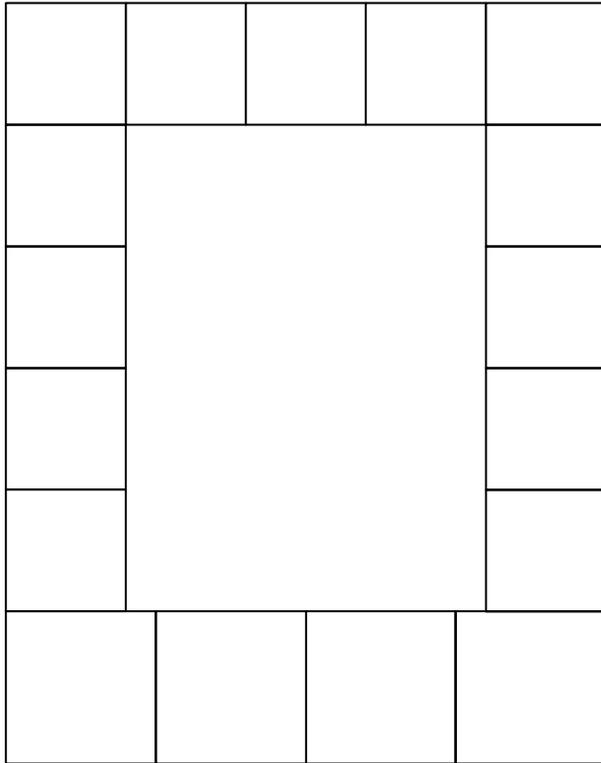
記者席

記者席

記者席



中惣委員  
任田委員  
多田委員  
高田委員  
新滝委員

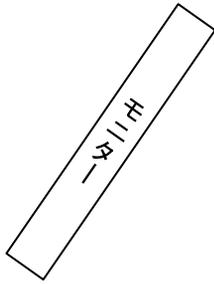


橋本委員  
森高委員  
安井委員  
山口委員

佐田委員  
小杉委員  
加納委員  
数馬委員

浅野副知事  
坂野座長  
馳知事  
振興部長 矢後企画

事務局 事務局



出入口





# 成長戦略の実現に向けた 令和7年度新規事業

令和7年5月20日



# 成長戦略の実現に向けた令和7年度新規事業

## 基本目標

### 幸福度日本一に向けた石川の未来の創造

～住みやすく、働きやすい、活力あふれる石川県の実現～

<目指す姿><視点><6つの戦略>

住みやすい  
石川県

働きやすい  
石川県

活力あふれる  
石川県

視点1

石川の新たな価値の創造

視点2

県民が健やかに安心して暮らせる社会の構築

1 新たな時代を捉えて飛躍・成長する産業づくり

2 収益力の高い農林水産業と次世代につなぐ農山漁村づくり

3 個性と魅力にあふれる交流盛んな地域づくり

4 石川の未来を切り拓く人づくり

5 温もりのある社会づくり

6 安全・安心かつ持続可能な地域づくり

<2つの横断的戦略>

1 デジタル活用の推進

2 カーボンニュートラルの推進

・ミライカイギでのご意見

第1回R6.4.24、第2回R6.10.8

・戦略・施策の  
実施状況検証

R7年度新規事業

# 令和7年度新規事業

## 戦略 1

### 新たな時代を捉えて飛躍・成長する産業づくり

#### ミライカイギでのご意見

- DXに関する情報提供等の支援や、2050年カーボンニュートラルという目標に向けた取組の普及啓発・支援をお願いしたい。
- 企業と学生のマッチングの場を提供し、若い人に働き続けてもらうための環境を整備してほしい。
- 石川の良さを発信し、体験機会を提供することで、進学を機に石川を離れた方が戻って来る、また、県外から石川に来た方がそのまま就職して残る仕組みを作してほしい。

- デジタル活用ものづくり支援センターを拠点としたDXの取組支援  
・ロボット導入に向けた普及・相談・人材育成のワンストップ支援など
- 「いしかわC F P算定モデル」の構築による競争力強化  
・製品の原材料調達、製造から廃棄までの温室効果ガス排出量のモデル的な算出方法の策定
- 「Back to ISHIKAWA／Stay ISHIKAWA」プロジェクトの推進  
・学生の企画・運営による企業交流会や体験イベントの開催、県内就職意識の醸成
- 奨学金返還助成制度の支援対象の拡充  
・従来の理系学生から文系学生にも拡大
- 加賀料理の無形文化財登録に向けた取り組み



ロボット



鯛の唐蒸



輪島塗

など

加賀料理

# 令和7年度新規事業

## 戦略 2

### 収益力の高い農林水産業と次世代につなぐ農山漁村づくり

#### ミライカイギでのご意見

- ブランド化された農産物の担い手を確保するため、被災された農業従事者への支援や、後継者の問題、農地の復旧など含め少しでも早く農業ができるようにしてほしい。

- **いしかわの食と農業・農村ビジョンの改定**
  - ・情勢の変化（県成長戦略策定、能登の復旧・復興等）を踏まえ改定
- **いしかわ耕稼塾による農業人材の確保・育成**
  - ・就農希望者等に対する技術・経営研修（スマート農業技術活用促進コース設置）
  - ・移住就農促進に向けたインターンシップ研修の通年化
- **環境保全型農業の推進**
  - ・先進事例やCFPの勉強会の開催
  - ・金沢美術工芸大学と連携し化学農薬等削減の取組を示すラベルを制作



スマート農業（無人トラクターによる播種）

など

# 令和7年度新規事業

戦略  
3

## 個性と魅力にあふれる交流盛んな地域づくり

### ミライカイギでのご意見

- 被災した能登の人たちがあきらめずに頑張っていることを県外に情報発信することが能登の誘客につながる。
- 能登はもちろん、県内観光情報をデジタル技術を活用し、発信することで、観光がさらに発展していくと考える。
- 関係人口の創出やUターン促進のため、企業を含め能登に関わりたい方のマッチングの場が大事になる。

- 「今行ける能登」への誘客促進
- 観光客データの収集・分析による戦略的誘客の推進
  - ・個々の観光客の属性や興味関心に応じたきめ細かな観光情報発信
- 移住・定住促進に向けた情報発信
  - ・ふるさと回帰センター(東京)の機能強化、首都圏等での北陸三県合同イベント
- 官民連携による関係人口の創出・拡大に向けた体制の構築
  - ・県・市町・民間団体等による協議体の設置
  - ・二地域居住者を含む関係人口の「見える化」に向けた登録システムの構築
- 木場潟公園東園地の整備（未整備区域の基本設計）
  - ・施設の機能、規模、運営形態の検討
- 金沢港将来ビジョンの推進
  - ・大浜御供田線の4車線化等、金沢港港湾計画の実現に向けた調査・設計
- 金沢城二の丸御殿「表向」主要部の第1期整備
  - ・御殿本体の建築躯体工事の着手



ふるさと回帰支援センター  
(東京交通会館内(有楽町))

など

# 令和7年度新規事業

## 戦略 4

### 石川の未来を切り拓く人づくり

#### ミライカイギでのご意見

- 子どもが地域課題に意見を出せる場を作り、その声を大切にするとともに、伝統文化に触れる機会も増やしてほしい。
- 創造的復興等をテーマとしたカリキュラムを作ることによって全国の生徒が能登に集う仕掛けを作してほしい。
- オンライン授業の導入が、生徒一人ひとりの多様な学習ニーズに応じた授業の提供や、教師の多忙化改善につながるのではないか。
- 能登の創造的復興には、関係人口の創出・拡大を図るサテライトキャンパスの取組が大切ではないか。

#### ○ 県立高校でのふるさと教育・創造的復興教育の推進

- ・県立高校で復興をテーマとした探究活動などを実施

#### ○ ICTを活用した遠隔授業のモデル実施

- ・奥能登地域の県立高校間で授業配信を行い、効果を検証

#### ○ 「いしかわサテライトキャンパス」の推進

- ・学生による地域課題の解決や災害ボランティアと併せた地域との交流を促進

#### ○ 小松特別支援学校の教育環境の向上

- ・寺井高校敷地内への新たな特別支援学校の整備（基本計画）



ふるさと教育



ICTを活用した遠隔授業  
(授業配信)

など

# 令和7年度新規事業

戦略  
5

## 温もりのある社会づくり

ミライカイギでのご意見

- 次の世代が住みやすいような子育て、福祉、医療への支援の強化をお願いしたい。

- **プレミアム・パスポートの全ての子育て世帯への拡大**  
・対象を第一子に拡大（約5万世帯→約9.1万世帯）
- **介護・福祉職の魅力発信**  
・小中学生向けの介護職体験イベント「キッズケアいしかわ」の開催



など プレミアム・パスポートロゴマーク 小中学生向けの介護職体験イベント



戦略  
6

## 安全・安心かつ持続可能な地域づくり

ミライカイギでのご意見

- 企業活動や住民の暮らしを支えるため、金沢・能登間の移動時間が短くなってほしい。

- **奥能登地域における幹線道路の強靱化・移動高速化**  
・珠洲道路、門前道路、奥能登横断道路の高規格化等
- **道の駅の防災機能強化**  
・停電・断水時にも使用可能な自立型トイレ整備の調査設計
- **石川県総合防災情報システムの機能強化**  
・国、県のシステム接続により災害情報の「見える化」  
・市町職員がスマートフォンで避難所情報を現地からシステム登録

など 6

# 令和7年度新規事業

横断  
戦略  
1

## デジタル活用の推進

### ミライカイギでのご意見

- 県等からの産業のDXに関する情報提供等の支援はありがたく、引き続き今以上の支援をお願いしたい。

- 早稲田大学を代表校とするスマートエスイーIoT/AI石川スクールの開催
  - ・企業のDX実現に向けた専門人材による長期現場指導
- デジタル活用ものづくり支援センターを拠点としたDXの取組支援（再掲）
- 観光客データの収集・分析による戦略的誘客の推進（再掲）
- ICTを活用した遠隔授業のモデル実施（再掲）



など

スマートエスイーIoT/AI石川スクール

横断  
戦略  
2

## カーボンニュートラルの推進

### ミライカイギでのご意見

- 2050年カーボンニュートラルという目標に向け、家庭や企業の取組を促し、普及啓発や支援を行っていただきたい。

- 民間企業主導の水素ステーション整備の促進
  - ・低コスト型で既存ガソリンスタンドに併設可能なコンパクト水素ステーションの開発・実証
- 「いしかわCFP算定モデル」の構築による競争力強化（再掲）
- 環境保全型農業の推進（再掲）



など

コンパクト水素ST

# 石川県創造的復興プランのアップデートについて

能登の創造的復興に向けた道筋を示すため、被災地の方々へのヒアリングや、アドバイザーボード会議での有識者からの意見も踏まえ、令和6年6月、「**石川県創造的復興プラン**」を策定

現在の進捗状況や令和7年度当初予算の成立を踏まえて、**取り組みの追加・拡充、各施策の過程を示す「タイムライン」の見直し**等、定期的なアップデートを図るもの。

<追加・拡充した主な取り組み（新たに追加した取り組み23件・拡充した取り組み89件）>

◎印：今回、新たに追加した取り組み    ○印：既存の取り組みで内容を拡充したもの    下線：説明資料添付

## 1 教訓を踏まえた災害に強い地域づくり

- のと里山海道4車線化の整備促進  
(柳田IC～上棚矢駄IC間(R7年内2km供用)、上棚矢駄IC～徳田大津JCT間)
- 幹線道路の強靱化・移動高速化  
(のと里山空港を中心とした2市2町へのアクセス道路である珠洲道路・門前道路・奥能登横断道路の高規格化等)
- 能登半島絶景海道の整備  
(路肩拡幅や隆起海岸を望む休憩施設・視点場等の整備検討)
- 道の駅の防災機能強化(自立型トイレの整備に向けた調査等)
- 奥能登豪雨も踏まえた河川、砂防施設等の強靱化
- ◎被災家屋の保存・活用に向けた調査支援
- ◎災害支援のNPO等との連携体制構築に向けた災害中間支援組織の設置検討
- いしかわサテライトキャンパスの推進(県内外の受入学生数の増加)
- ◎春蘭の里「ゼロカーボンビレッジ」での水素実証の推進
- ◎風化防止と後世への伝承(シンポジウム等の開催) 等

## 2 能登の特色ある生業(なりわい)の再建

- 能登事業者支援センター・ILAC能登の機能強化
- 被災地での求職・求人のマッチング実施  
(出張相談会や個別訪問等のプッシュ型支援、副業・兼業人材の活用支援、能登復興推進隊による担い手の確保)
- ◎経営環境の変化に対応する新たなチャレンジへの支援  
(チャレンジ支援補助金による支援)
- ◎新たな産業の担い手確保  
(起業準備講座や起業促進補助金による支援、オープンネーム方式による第三者承継の促進、事業承継型の起業の促進)
- ◎輪島塗の次代を担う作り手の養成に向けた官・民・産地共同プロジェクトの実施
- 観光DXによる利便性向上・周遊促進
- ◎市町による観光拠点の整備や誘客への支援(復興基金)
- 奥能登営農復旧・復興センターの設置
- ◎代替農地で営農再開する際のかかり増し経費支援等による担い手農家の収入確保 等

# 石川県創造的復興プランのアップデートについて

## 3 暮らしとコミュニティの再建

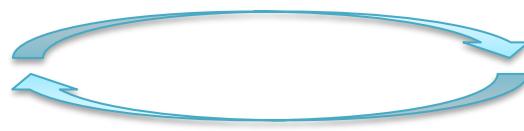
- 被災者が安心して日常生活を送るためのサポート拠点の整備
- 恒久的な住まいとしての復興公営住宅等の整備
- 地域のコミュニティ活動の拠点となる集会所や寺社などの再建支援
- ◎ 関係人口の創出・拡大に向けた官民連携協議体の設置や関係人口登録システムの構築等
- ◎ キリコの担ぎ手や祭りの運営を補助するボランティア「祭りお助け隊」の派遣
- 輪島漆芸技術研修所の修繕と研修生の寄宿舍の整備
- ◎ 能登駅伝の開催準備
- 能登地域の第二次地域公共交通計画の策定
- のと里山空港の拠点機能の強化  
(復興応援ツアーや震災を学ぶ旅など定期便の利用促進等)
- 奥能登版デジタルライフラインの構築  
(公民館等におけるデジタル技術を活用したモデル的な情報拠点整備等) 等

## 4 誰もが安全・安心に暮らし、 学ぶことができる環境・地域づくり

- 奥能登公立4病院の機能強化策の実施  
(検討会の立ち上げ、新たな基幹病院とサテライトによる一体的な医療提供等についての関係者との合意)
- ◎ 歯科診療車の整備 (県歯科医師会による導入への支援)
- ◎ 社会福祉施設の災害対応力の強化  
(入所施設の初動対応等の調査・分析、県指針の改定)
- 福祉人材の確保・マッチング  
(外国人雇用に向けた支援、生産性向上に向けた伴走支援)
- 石川こころのケアセンター奥能登の設置
- 避難所となる県立学校体育館の空調設備の整備
- 高校における創造的復興教育の推進  
(奥能登5校における高校と地域をつなぐコーディネーターの配置、その他の全日制高校を対象とした震災遺構の見学など能登でのフィールドワークを通じた防災教育の推進)
- ジオパークなど震災遺構の地域資源化に向けた取り組み  
(地域資源調査、市町を対象とした勉強会の開催)
- トキ放鳥に向けた取り組みの推進  
(モニタリング体制の構築、放鳥決定記念イベントの開催)
- 初動対応・応急対応の検証の取りまとめ
- のとSDGsトレイル(仮称)の創設 等

## 復旧・復興を加速するための財政基盤の強化

能登半島地震復興基金  
(約540億円)の創設



能登創造的復興支援交付金  
(500億円)の活用

1 日も早い能登半島地震・奥能登豪雨からの創造的復興を実現するため、  
**各施策の進捗を適時適切に管理し、その実効性を高める。**

# 石川県創造的復興プランで追加・拡充した主な取組

## 関係人口の創出・拡大

### サテライトキャンパスの推進や 関係人口創出・拡大に向けたモデル構築

- ・学生が地域との協働・交流等を通じた課題解決等に取り組み、県内外の受入れ学生数を増加
- ・関係人口の「見える化」（登録システム構築）と、地域との交流を継続させる仕組みづくり



学生による復旧作業支援

能登と関わる学生を呼び込むとともに、  
関係人口の見える化を目指す

## 能登駅伝の復活

数年後の  
予定

### 半世紀前に能登で開催されていた 学生駅伝を復活



- ・県内外の学生に復興の過程を知ってもらう
- ・被災者と学生が交流する機会を創出
- ・能登の素晴らしさを国内外に発信

スポーツの力で、前に進もうとする能登の皆様の  
背中を押し、「記録より記憶に残る大会」で能登の  
創造的復興を目指す

## 輪島塗の作り手養成に向けた 官・民・産地共同プロジェクト

### 輪島塗の若手人材の養成施設の創設や、 卒業生の雇用促進

- ・現代の生活様式にあった新商品開発等ができる人材の育成
- ・卒業生を雇う輪島塗事業者への奨励金交付



輪島塗を支える若手人材を育成することで若者を  
呼び込むとともに、海外にも輪島塗を発信

## 奥能登公立4病院の機能強化

### 公立4病院と新病院の医療機能や 役割分担などを検討

- ・のと里山空港周辺での基幹病院の建設と、既存4病院をサテライト医療機関として位置づけ、一体的に地域医療を支える



新病院の建設と公立4病院の再編により、  
奥能登における医療提供体制を確保

# 石川県創造的復興プランで追加・拡充した主な取組

## 高校における創造的復興教育

### 創造的復興の要素を盛り込んだ探究活動を全県立高校で実施

- ・奥能登 5 校における高校と地域をつなぐコーディネーターの配置
- ・その他の全日制高校を対象に、震災遺構の見学や語り部から話を聞くなど、能登でのフィールドワークを通じた防災教育の推進



奥能登 5 校での探究ネットワーク



語り部列車

### ふるさとの価値の再認識と復興を担う人材の育成

本州最後のトキ生息地

## 能登地域におけるトキ放鳥

### 令和 8 年度上半期中の放鳥に向けてケージの設置やモニタリング体制を構築



トキ



放鳥ケージ



モニタリング

### 能登復興のシンボルとなるトキ放鳥に向けて万全を期す

## 震災遺構の地域資源化

### 海底隆起など震災遺構の地域資源化に向けた保存・活用を検討



海底が隆起した黒島漁港



### 地震による被害や教訓などを後世に伝える

## 「のとSDGsトレイル(仮称)」の創設

### 能登の豊かな自然や風土に触れながら歩くことができる自然歩道を整備



千里浜なぎさドライブウェイ



九十九湾



白米千枚田

### 多くの人を呼び込み、能登の創造的復興につなげる